

授業科目名	【G】 言語圏文化論(中)		区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
			その他参照					
科目区分	基本科目							
授業形態	オンライン授業(複合型A)							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	映像で見る中国の過去と現在				担当者	小路口 ゆみ		
授業概要	【概要】	中国の過去と現在を映画やドキュメンタリーの映像を通じて学ぶ。映像を鑑賞した後、授業の内容に関して分析を行う。						
	【到達目標】	中国の文化・歴史・政治などの理解を深めることができる。						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【○】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	特になし。							
教科書	特になし。							
参考書	授業中に、資料を配付する。							
評価方法	1、平常点(受講意欲、参加態度 30%)    2、毎回授業後課題(20%)    3、期末課題(50%)							
フィードバック方法	教員が授業後課題や期末課題を解説する。							
評価基準	総合点が80点以上(80点を含める)の者には「A」(うち特に優れたものには「S」)を与え、70～79点の者に「B」を与え、60～69点の者には「C」を与える。60点以下の者には「D」または「E」、評価不能の場合は「F」を与える。							

授業科目名	【G】 言語圏文化論（中）	区分		開講年次	【G】1	単位数	【G】2
		その他参照					
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス・中国概況	予習： 中国の概況（人口、面積、行政区画など）について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
2	中国の自然	予習： 中国を象徴する山・川を調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
3	中国語の歴史（一） 映画①『孔子の教え』をみる	予習： 孔子について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
4	中国の歴史（二） 孔子について	予習： 孔子の思想をまとめておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
5	中国の歴史（三） 諸子百家	予習： 諸子百家について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
6	中国の歴史（四） 映画②を見る秦	予習： 始皇帝について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
7	中国の歴史（五） 秦の統一	予習： 始皇帝についてまとめておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
8	中国の歴史（六） 漢武帝	予習： 漢武帝について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
9	中国の文学 映画③をみる中国の四大名著	予習： 四大名著について調べる	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
10	中国の文学 中国の四大名著	予習： 四大名著についてまとめておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
11	中国の年中行事	予習： 日中共通する年中行事とは	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
12	中国の衣食住行	予習： 中華の四大料理について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
13	中国のお茶	予習： 中国のお茶の種類について調べておく	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
14	総括と学習到達度確認課題	予習： 第1回目～13回目の内容のまとめ	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
15	学習到達度確認課題の解説	予習： 第1回目～13回目の内容のまとめ	復習：	講義内容ノート等の振り返り			
その他	無断欠席6回以上で単位放棄とみなす。 授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安としてください。 ※Gが：【選択必修修（カ）】						